



日本医療機能評価機構認定病院
社団医療法人山陽会

長門一ノ宮病院

〒751-0885

山口県下関市形山みどり町 17-35

TEL 083-256-2011

FAX 083-256-9004



<http://www.nagatoichinomiya-hp.or.jp/>

発行責任者 稲野 秀 / 2017年7月発行

日々研鑽



当院は、山口県西部に位置しており、関門トンネルや関門海峡大橋、下関インター(中国道)、新下関駅などが、近くにあります。交通の便はよく、遠方から来院される方も少なくありません。

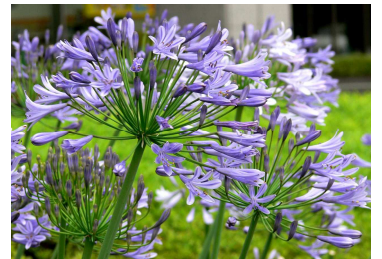
病棟の構成は、閉鎖病棟1、開放病棟2、精神療養病棟(開放)1の200床の精神科単科の病院です。疾患の割合は、慢性期の統合失調症の方が約7割を占めております。さらに、患者さまの高齢化にともない、身体疾患もあわせて観察することが多く、最期の看取りについても、本人や家族、主治医と相談しながら、より良い方法で行えるように努力しております。

その中で、最近では、発達障害をテーマにしたテレビ番組などもあり、認知度の高まりとともに、家族や本人の気付きから専門家につながり、児童思春期に関わる年代の外来受診や医療相談、などの受診率が高くなっており、入院される方も増加する傾向にあります。

一人の患児や家族に関わる院内での職種は、医師、看護師、薬剤師、精神保健福祉士、作業療法士、管理栄養士、臨床心理士などです。多職種が関わるのは、成人でも同様ですが、関わる時間は、かなり多くなります。院外でも、行政、学校、施設など、さらに多くの職種と連携をとり、ケースカンファレンスを重ね、仕事内容も多岐にわたっております。

当院では、患者さまの年齢の幅が広く、学童期から老年期にかけての方がおられるため、各発達段階の背景を念頭に、精神科のみでなく、各科の疾患と障害の理解も必要となっております。その人らしい生活が送れるように、そして、生活の質が守れるようにと、各職種が必要な研修会に参加して、患者さまに還元できるようにと日々研鑽しております。

(看護部長 中野朱美)



クロザリルの使用を開始しました

クロザリル(一般名クロザピン)は、他の抗精神病薬で十分な治療効果の得られない「治療抵抗性統合失調症」に適応がある唯一の薬剤ですが、無顆粒球症等の重篤な副作用があり、定期的な血液検査や、重篤副作用発現時の対応等に厳重な安全管理が求められ、使用するには、クロザリル適正使用委員会の示す要件を満たし、クロザリル患者モニタリングサービス(以下 CPMS)登録医療機関として登録されなければなりません。

当院は H29 年 4 月 25 日、CPMS の登録申請が完了し、クロザリルを使用出来るようになりました。

クロザリルは前述の使用条件から普及率が低く、CPMS に登録している医療施設は

山口県内に 4 施設しか無く、当院は 3 番目に登録されました。

難治性統合失調症に悩まれる患者や家族の方に、薬物治療の選択の幅と機会が広がればと思います。

(薬剤部長 松岡大輔)



〔新任医師紹介〕



石田智恵美

この春から長門一ノ宮病院で後期研修医として勤務させていただいております石田智恵美と申します。下関市出身であり、久々に故郷に戻れたことを嬉しく思います。医師を志した背景には、地元下関のために微力ながら何か役に立てることをしたいという思いがございます。当時、「子どもが笑顔で楽しく過ごせれば大人も元気になり、社会全体も活気づくのでは」という安直な発想で子どもに関わる仕事がしたいと考えたのですが、長門一ノ宮病院は県内では数少ない児童精神に力を入れている病院であり、大変な分野であると認識はしているもののワクワクしております。しかしながら研修医という肩書が外れて一人の医師として診療にあたる責任感は痛感しており、今後、まずは精神科診療一般についてしっかり勉強していかなばと気を引き締めているところです。一日も早く地域の皆様のお役に立てるよう精進する所存ですので、ご指導・ご鞭撻の程よろしく申し上げます。

「五月祭（さつきまつり）」



春の年中行事として、当院では長らくのあいだ「運動会」を行ってまいりました。しかし近年では入院されている患者様がたの高齢化に伴い、名物の“大玉転がし”や“障害物競争”を行うことが難しくなりました。そこで新しい春のイベントとして、出店あり踊りありの「五月祭」に切り替えて、今年でもう5年になります。

今年も5月の心地よい青空の下、患者様がたには、病院職員と共にいろいろなレクリエーションに取り組んでいただき、多くの多くの笑顔が触れ合うことができました。

(レクリエーション委員)

医局体制

院長 稲野秀、副院長 稲野靖枝・横地光子、診療部長 鶴見征志、
医師 中島麻美、医師 石田智恵美

診療担当医案内（平成 29 年 4 月より）

	月	火	水	木	金	土
午前						
受付時間 8:00~12:00	稲野 秀	鶴見 征志	鶴見 征志	横地 光子	稲野 靖枝	稲野 秀
診療時間 9:00~12:30				中島 麻美		*稲野靖枝 *中島麻美 (専門外来)
午後（要予約）	午後は主治医とのお話合いによる予約制です。急患においてはこの限りではありませんが、来院の際はお電話での確認をお願いします。					
受付時間 13:15~16:00 診療時間 13:45~16:30						

- *土曜日の児童精神は**完全時間予約制**です。受診される場合は、お電話で予約をお取りの上ご来院ください。ご予約がない場合は来院されても診察できない場合があります。
- *初診担当医は変更になる場合があります。
- ・入院ご希望の場合は、事前にお問い合わせの上、できるだけ午前中に来院してください。午後の遅い場合や空床のない場合は入院できないこともあります。



休診日について

- ・日曜・祝日・盆・年末年始
- ・お盆の休みは8月14日から16日までです。この期間の外来は休診とさせていただきますので、よろしくお願い致します。

交通アクセス



◎山陽新幹線・山陽本線ご利用の方
新下関駅下車東出口から徒歩 10分

◎バス サンデン交通をご利用の方
農協会館前下車 徒歩3分

広報誌編集後記

現在当院では、院長の方針を受け、児童精神への取り組みを増やしています。病院に従事する各職種は、各専門分野において、多岐にわたる知識を取得する必要があることを、改めて再認識しました。

新しく石田先生を迎え、各部署がより一層協力し、新しい知識とアイデアを持って、患者さまのために努めていきたいと思っております。
栄養部（河野友香）